



ごあいさつ

本学は我が国で最初に看護教育を4年制の大学教育としてプログラム化し、今日では学部教育のみならず看護学修士・看護学博士の学位を取得できる大学院研究科を設置しており、全国の120大学に増設されている看護学系大学の「目標」とされております。

さらに、今春には本学の卒業生が、国際看護協会と日本看護協会の会長にそれぞれ選ばれ、両名が国内外の看護職の頂点に立っています。

今日、我が国は、急速な少子・高齢社会を迎えており、受験生の減少など、我が国の大学を巡る背景は極めて厳しくなっております。このような状況のなかで、本学では1998年以降管理・運営において幅広く「学内改革」に取り組み、とくに、教育については、今春4月からは全学生の共通必修科目として、英会話能力の向上とともに学際的な「高知地域研究」と「女性学」を設定しています。

今回のJICAのプロジェクトは、こうした本学の先進的な取り組みのなかで必然的に生まれたものであり、研修員の方々とともに、そして、研修員の方たちから、私たちもまた学ぶことを考えているわけです。

研修員の皆様が初期の研修目的を達成し、同時に本学でのキャンパスライフと高知県での生活を十分にエンジョイしていただければと期待しております。

学 長 青山 英康